



いで湯の里だより

発行日：令和4年12月9日
発行所：特別養護老人ホーム
いで湯の里



りんご湯を開湯(11月14日～16日)



山ノ内町のりんごは、誰がどうみても日本一です。色、形、味のどれをとっても他の追随を許さない、圧倒的な地位を築き上げています。(筆者は、山ノ内町出身です。) そんなこともあり「りんご湯」を3日間行いました。突然ですが、ここで問題です。右の写真のりんご湯は、下の①から③のうち、どの浴槽を使っていたでしょうか。(答えは、右の写真の中に紛れています。)



③ 特殊浴槽



② シャワー浴槽



① 一般浴槽

ハーモニカ演奏に聴き入る (11月14日)



サトウご夫妻(サトウからグループ名「シュガーズ」)によるハーモニカ演奏がありました。マイク集音の館内放送もしましたが、利用者の中には、マスク着用で周囲と距離をとりながら直接聴き入る方がいました。「瀬戸の花嫁」「ふるさと」「東京音頭」に、古賀政男さん作曲の「美わしの志賀高原」など11曲の演奏でしたが、筆者は美空ひばりさんの「港町十三番地」がハーモニカ音に良く合うと感じました。

祝

いで湯の里は、開設 30 周年です (11 月 20 日～)

本当に多くの皆様に支えていただきながら、特別養護老人ホームいで湯の里は、この 11 月で開設してから 30 周年を迎えることができました。いで湯の里の名の由来である源泉は、施設のすぐ近くにありましたが、湯温が 30℃にとどかず湧出量も少なかつたことから、現在では引湯を停止しています。



開設 5 日前に行われた竣工式の様子 (平成 5 年)

この節目にあたり、とても嬉しいことがありました。それは「30 周年の記念として、施設の雰囲気づくりに役立てて」と中野市出身の画家、三澤忠さん(写真、略歴下段)から、100 号の油彩画を寄贈していただいたことです。(玄関ホールへの設置は来年 1 月を予定) 早く新型コロナの波が収束し、この油彩画を展示に切り替え、地域の方々と交流が行なえる状況になってほしいと願わずにはいられません。そして、30 周年を契機に今まで以上に心を込めた介護サービスの提供に邁進していかなくてはならないと決意を新たにしました。

この節目にあたり、とても嬉しいことがありました。それは「30 周年の記念として、施設の雰囲気づくりに役立てて」と中野市出身の画家、三澤忠さん(写真、略歴下段)から、100 号の油彩画を寄贈していただいたことです。(玄関ホールへの設置は来年 1 月を予定) 早く新型コロナの波が収束し、この油彩画を展示に切り替え、地域の方々と交流が行なえる状況になってほしいと願わずにはいられません。そして、30 周年を契機に今まで以上に心を込めた介護サービスの提供に邁進していかなくてはならないと決意を新たにしました。



2003 年作「北信濃五月」(奥の山は、日本百名山の 1 つの高妻山)

三澤 忠 - 略歴 -

- 1935 年 下高井郡平岡村(現・中野市) 若宮出身
- 1951 年 画家を目指し上京(櫻井慶治氏に師事)
- 1963 年 第 6 回日展に初入選
- 1971 年 白日会員に推挙される
- 1974 年 第 5 回白日会展 特別記念賞受賞
- 1993 年 日展会員となる
- 2001 年 日展評議員となる
- 2006 年 第 8 2 回白日会展 中沢弘光賞受賞
- 2007 年 第 3 9 回日展 文部科学大臣賞受賞
- 2011 年 日展理事に就任
- 2021 年 第 9 6 回白日会展 伊藤清永賞受賞
- 2022 年現在 日展名誉会員 白日会顧問

◇いで湯の里から◇



三澤 忠 さん

令和 4 年も残すところ、半月余りになってしまいました。やはり憂いは、新型コロナウイルス感染症です。窓越し面会は、本当に辛いことです。利用者の方皆さん、さらにこのたよりをご覧いただき、私たちの元気の笑顔や笑い声は、私たちの元気の源です。どうか来年は「笑い」と「幸」多くあれと願います。